

第三中学校・第十中学校 統合委員会ニュース 第5・6・7合併号

発行：第三中学校・第十中学校統合委員会

このお知らせは、「第三中学校・第十中学校統合委員会」における協議の状況を地域の皆さまにお知らせするために発行しています。今号では、統合委員会として取りまとめた意見の内容と、取りまとめるまでの間の第5回（3月23日開催）、第6回（4月21日開催）、第7回（5月25日開催）の統合委員会での協議内容を中心にお知らせします。

これまでの経過

第三中学校と第十中学校の統合新校は、現在の第十中学校の位置に新しい校舎を建設し、平成 32 年度に新校舎に移転する予定です。平成 28 年夏頃までに基本構想・基本計画を策定し、平成 29 年度までに設計を完了することになっています。

第5回の統合委員会では、統合新校校舎に併設される、図書館、教育センター、子ども家庭支援センターの機能等について、教育委員会から説明を受けました。その後、統合新校校舎の基本となる考え方等を踏まえて協議しました。

統合新校校舎の基本となる考え方

統合委員会では、新校にふさわしい校舎となるように、新校校舎施設について協議を進めました。

第6回の統合委員会では、第5回統合委員会における協議内容を踏まえた施設の配置や、教室の配置等について協議しました。統合新校校舎の基本となる教育委員会の考え方等は以下のとおりです。

[概要]

■統合新校の学級数

統合時の学級数は、推計値では各学年4学級程度となるが、その後の生徒数の増加を見込み、校舎改築にあたっては、各学年5学級まで対応できるようにする。

■校舎構成（案）

◎学校エリア

- ・特別教室の大きさは、普通教室の約 1.5～2 倍とする。
- ・普通教室、特別教室等、屋内運動場（体育館）には、冷暖房設備を設置する。
- ・プールは、災害時の避難所としての生活用水を確保するため、校舎棟又は屋内運動場棟の屋上に配置する。

- コンピュータ室は、ICT 機器の発展などを踏まえ、無線 LAN の敷設など、多目的教室や普通教室を活用してパソコンや情報端末が使用できるように環境整備していく。
- 木工室と金工室の 2 室となっている技術室については、教室の面積を広めに確保し、共用できるよう工夫することにより 1 室とする。また、調理室と被服室の 2 室となっている家庭科室についても、衛生面に配慮しながら共用できるよう工夫することにより 1 室とする。

◎複合施設となることへの配慮等について

- 通学区域の拡大に伴い、現在の第三中学校区からの通学生徒がアプローチしやすい場所に校門、昇降口を配置する。
- 屋内運動場、校庭については、学校と区民の共用、災害時の避難所機能を踏まえた配置とする。
- 学校と他の施設との出入口は完全に分離し、学校以外の利用者が不用意に校内に立ち入ることができない動線とする。
- 学校開放の利用者が校内に立ち入ることができないよう、開放エリアと学校エリアの区画に配慮する。
- 学校以外の施設からの視線・防音に配慮し、教育活動に支障が生じないようにする。
- 学校と他の施設のそれぞれの利用日や利用時間に応じたセキュリティ設備を検討する。

委員からは、主に次のような意見が出されました。

意見については、統合新校校舎改築に関する統合委員会としての意見のとりまとめの協議にも活かされました。

- 複合施設を考えるうえでは、まずは学校施設への配慮を第一に検討すべきである。
- 学校施設と併設される施設との動線を分離するなど、セキュリティ対策を講じてほしい。
- 学校施設の構成については、中野区立小中学校施設整備計画にある標準仕様に基づくものであるが、子どもたちの教育環境を向上させるという視点が重要であり、施設の特性などを考慮して、もう少し柔軟に対応してほしい。
- 校庭や体育館のスペースを十分に確保してほしい。特に体育館は、競技大会が開催できる程度の広さを確保してほしい。
- 冬季における校庭の凍結対策に配慮してほしい。
- 図書館が併設されることから、校舎の使用実態に見合った防音対策をきちんとしてほしい。
- 教室に日が当たらないというのは、なるべく避けてほしい。教室は南向きがいいと思う。
- 体を活性化させるには午前の時間帯に日があたればいいので東向き教室でも問題ないと思う。南向き教室で 1 日中、日当たりがいいということも暑すぎてしまうということもあると思う。
- 統合新校の協議を進めるうえで、第十中学校の建て替えを協議するのではなく、第三中学校・第十中学校が統合した新しい学校をつくるという視点で考えるべきではないか。

新校校舎改築に関する意見を報告

統合委員会では、現在の第十中学校の位置に設置する新校校舎の改築について、複数回にわたる協議を行い、意見を取りまとめました。これを受け、5月31日に教育委員会に対して報告しました。取りまとめた意見は、次のとおりです。



- 1 統合新校校舎の改築にあたり、教育環境を向上させることはもとより、避難経路の確保など防災機能を含めた学校施設全体の機能性を高め、生徒や教職員が安全・安心・快適に学校生活を送れるようにしてください。また、併設施設よりも学校施設を最優先とした内容にしてください。
- 2 周辺建築物が統合新校校舎に及ぼす日影の影響を十分把握し、学校施設の配置を検討する際に活用してください。また、教室の配置については、教室への日当たりを最大限に確保してください。
- 3 校庭や体育館のスペースについては、十分な広さを確保することとし、統合新校として相応しいものにしてください。特に体育館は、区内中学校の部活動の競技大会等が開催できる広さを確保してください。
- 4 校庭の整備方法については、特に冬季の凍結対策に配慮した内容とし、メンテナンス方法や維持管理コストなどにも配慮した内容にしてください。
- 5 統合新校校舎の防音対策については、区立図書館が併設されることを踏まえ、部活動などの使用実態を踏まえた対策を講じてください。
- 6 統合新校が避難所となることを見据え、耐震対策や防災対策については、十分に対処してください。
- 7 アンケートで出された意見については、統合新校校舎改築の際にできるだけ反映してください。
- 8 学校施設の構成については、「中野区立小中学校施設整備計画」における標準仕様が原則となることは理解できるものの、本校が複合施設となる特性を考慮し、標準仕様にとらわれず、柔軟に対応してください。
- 9 複合施設化に伴い学校関係者以外の区民等が日々施設を利用することとなります。子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、視線防止対策や学校施設と併設施設との動線の分離など、複合施設化に伴い必要となる安全・安心対策を十分に講じてください。

第三中学校・第十中学校統合新校の基本構想・基本計画（案）については、教育委員会で検討が続けられおり、次回の統合委員会で報告される予定です。

アンケート調査を実施しました

統合委員会では、現在の第十中学校の位置に設置する新校校舎についての参考とするため、第三中学校・第十中学校の1年生、保護者、教職員及び地域の方々を対象にアンケート調査を実施しました。

アンケート結果については統合新校校舎改築の際にできるだけ反映するよう、教育委員会に対する統合委員会の意見として報告しました（前ページ参照）。

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。

委員長等に変更がありました

統合委員会委員の変更に伴い、委員長の変更がありました。また、学校の人事異動などに伴い、統合委員会委員が次のとおり変更になりました。

変更のあった委員を太字にしています。

区分	氏名	備考	区分	氏名	備考	
町会・自治会推薦	山口 竜弥	中本一町会	関係者	加藤 洋右	元第十中学校学校評議員	
	松原 義治	塔ノ山町会		西林 美幸	桃園第二小学校 PTA	
	八束 重宣	上ノ原町会		野澤 菊枝	塔山小学校 PTA	
	◎岸 哲也	東中野五丁目小滝町会		神谷 真美	谷戸小学校 PTA	
PTA 推薦	荻野 嘉彦	第三中学校 P T A		植田恵美子	谷戸小学校 PTA	
	前田 純子			杉浦 千智	桃花小学校 PTA	
	中村 美恵	第十中学校 P T A		五十川由紀子	公募	
	河野 千枝			伊藤 由香里	公募	
校長推薦	佐々木 直巳	元第三中学校 P T A 会長		学校	齊藤 久	第三中学校長
	村上 昌子	次世代育成委員			弓田 豊	第十中学校長
	○神山 知明	前第十中学校 P T A 会長	三保谷浩貴		第三中学校副校長	
	澤野 ゆり	次世代育成委員	辻 成一郎		第十中学校副校長	
			区教委	板垣 淑子	副参事（学校再編担当）	
				浅野 昭	副参事（子ども教育施設担当）	

◎：委員長

○：副委員長

第三中学校・第十中学校統合委員会ニュース 第5・6・7合併号
 編集・発行：第三中学校・第十中学校統合委員会
 事務局：中野区教育委員会事務局学校再編担当
 TEL:03-3228-5548 FAX:03-3228-5679

次回の統合委員会の開催日は、6月27日(月)の予定です。

※ 統合委員会の会議要旨は、区役所5階教育委員会事務局学校再編担当または教育委員会ホームページでご覧になれます。